

昭和41年度当初予算

歳入

款	項	金額
1. 税	1. 村民税	17,148千円
	2. 固定資産税	2,123
	3. 軽自動車税	10,489
	4. 市町村たばこ消費税	1,112
	5. 電気ガス税	2,700
	6. 木材取引税	722
	7. 旧法による税	1
	7. 旧法による税	1
2. 臨時地方特例交付金	1. 臨時地方特別交付金	10
	1. 臨時地方特別交付金	10
3. 地方交付税	1. 地方交付税	39,000
	1. 地方交付税	39,000
4. 分担金及負担金	1. 分担金	150
	1. 分担金	150
5. 使用料及手数料	1. 使用料	279
	2. 手数料	2
	2. 手数料	277
6. 国庫支出金	1. 国庫負担金	10,905
	2. 国庫補助金	240
	3. 国庫委託金	10,240
	3. 国庫委託金	425
7. 県支出金	1. 県負担金	20,556
	2. 県補助金	469
	3. 県委託金	19,877
	3. 県委託金	210
8. 財産収入	1. 財産運用収入	1,119
	2. 財産売却収入	118
	2. 財産売却収入	1,001
9. 寄附金	1. 寄附金	926
	1. 寄附金	926
10. 繰入金	1. 基金繰入金	6,528
	1. 基金繰入金	6,528
11. 繰越金	1. 繰越金	3,000
	1. 繰越金	3,000
12. 諸収入	1. 延滞金加算金及過料	246
	2. 村予金	55
	3. 雑収入	100
	3. 雑収入	91
13. 村債	1. 村債	22,200
	1. 村債	22,200

5月の暦

20日 8日 5日 3日
 日 日 日 日
 メイトル 愛鳥週間 こどもの日 憲法記念日
 法条約記念日

広報いずみざき

村民の動き

世帯	数	男	女	計
本月	1,073	1,074		
前月	2,876	2,917		
	3,016	3,046		
	5,892	5,963		

【毎月15日発行】

編集者 大野次男
 総務課長 泉崎村役場
 発行所 ワタベ印刷所
 印刷所

昭和四十一年度予算

一億二千二百万円

五八%の七千百万円が建設事業費

昭和四十一年度の予算編成にあつては、経済の見通し、国および県の予算編成の基調を考慮し、年間を通ずる適確な見通しの上に立つてこれを行なう必要があるが特に本年度は地方交付税の減取と村税の減税に加えて景気の沈滞による村税の伸び悩み等もある反面に本年度公共事業の増加に伴う一般財源の負担の増加も当然予想されたので物件費補助費など節減により、この際自らの財政構造に徹底的な再検討を加え泉崎村合併以来一億円を越す予算規模となつた一、歳入について

(1) 地方交付税 昭和四十年国勢調査の結果五四人が減となり約二百万円程度が減収する見込み

(2) 村税 減税政策によつて自然増は考えられない現状にある

(3) 国県支出金 第二年度農業構造改善事業第一小学校建築の補助金等が主で三千四百四十六万円

(4) 財産収入 山林売却その他で百十万円

(5) 村債 第一小学校建築泉川河川改修等で二千二百二十万円

二、歳出について

(1) 人件費 給与改訂の平年度化により二千三百十八万円と昨年に比し四百万円増

(2) 物件費 公共料金等の値上げにより義務的経費は増大するが管理的経費の節減合理化により一千三百万円計上したが昨年度より一五・九%増

(3) 投資的経費 普通建設事業費として七千七十一万円で総予算に比して五八%を計上し別記の通り事業を実施する

こんでおくとあとでもお役に立ちます

昭和41年度重点事業

(単位千円)

事業名	総事業費	昭和41年度事業費	左の財源内訳					事業内容		
			国支出金	県負担金	専付金	地方債	其他特定財源		一般財源	
義務教育施設整備事業 第一小改築	35,376	35,376	9,231			17,000		9,145	鉄筋コンクリート二階建371坪 8教室	
中小河川泉川改修事業 寄附金	6,674	6,674				4,000		2,674	延長1,300m 川幅40m 頭首工1橋梁2ヶ所	
農業構造改善事業	20,157	20,157	18,495					1,662	土地基盤整備事業(面積83.31ha)	
土地改良事業 負担金	3,468	3,463						3,468	ホ場整備事業負担金	
草地改良事業	1,161	1,161	715				385	61	山林を草地に改良する(面積4ha)	
県単事業 道路改良事業 負担金	1,300	1,300						1,300	県道舗装工事負担金	
し尿処理場 建設負担金	1,350	1,350						1,350	昭和41年度一部事務組合建設負担金	
林道整備事業	573	573	250					323	林道延長250m 幅員3.6m	
消防施設 整備事業	500	500	100				200	200	B2級小型動力消防ポンプ一台購入	
単独事業 橋梁新設事業	205	205						100	105	泉川河川改修附帯事業
単独事業 交通事故防止 点滅機新設	100	100							100	赤、黄の点滅灯設置
計	70,864	70,864	28,791			21,000		685	20,388	

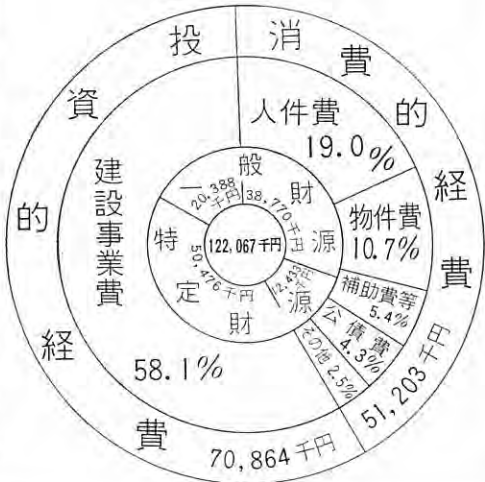
才 入 合 計		122,067
歳 出		
款	項	金額
1. 議 会 費	1. 議 会 費	2,322千円
		2,322
2. 総 務 費	1. 総 務 管 理 費	15,628
	2. 徴 税 費	10,615
	3. 戸 籍 住 民 登 録 費	3,501
	4. 選 挙 費	271
	5. 統 計 調 査 費	1,019
	6. 監 査 委 員 費	155
		67
3. 民 生 費	1. 社 会 福 祉 費	1,935
	2. 児 童 福 祉 費	1,910
4. 衛 生 費		25
	1. 保 健 衛 生 費	3,049
5. 労 働 費	1. 保 健 衛 生 費	1,699
	2. 清 掃 費	1,350
6. 農 林 水 産 業 費	1. 労 働 諸 費	147
		147
7. 商 工 費	1. 農 業 費	31,514
	2. 林 業 費	30,885
8. 土 木 費	1. 商 工 費	629
		252
9. 消 防 費	1. 商 工 費	252
		11,042
	1. 土 木 管 理 費	1,346
10. 教 育 費	2. 道 路 橋 梁 費	3,022
	3. 河 川 費	6,674
		2,019
11. 公 債 費	1. 消 防 費	2,019
		46,711
	1. 教 育 総 務 費	1,845
	2. 小 学 校 費	41,090
	3. 中 学 校 費	2,691
12. 予 備 費	4. 社 会 教 育 費	979
	5. 保 健 体 育 費	106
才 出 合 計	11. 公 債 費	5,223
	1. 公 債 費	5,223
		2,225
	1. 予 備 費	2,225
才 出 合 計		122,067

昭和41年度当初予算の状況

才入



才出



交通事故から子供を守りましょう

四月三十日までが新入児童、幼稚園児を交通による事故から守る運動の期間になっております。お互に交通規則をよく守り可愛いお子様方を交通事故から守りましょう。

横断歩道は手を上げて左右によく注意して渡りましょう。もう一度よく見て渡れ手をあげて。

道路にはゴミ箱や空箱などをおかないで広く美しくしましょう。運転者の方に

試験のときの気持ちをお忘れず法規を正しく守り安全運転を。

横断歩道の直前は一時停止し、歩行者優先を守りましょう。

酒のみ運転、無免許運転、スピード違反、無理な追越しは事故のもとですからくれぐれも注意して下さい。

ブレーキは早目に、スピードは控え目に、

春の全国交通安全運動が来る五月の十一日から二十日まで実施されますのでお互に尊い人命を守り交通による事故のなくなりましょう。その日を楽しみながら守り、その日の御協力をお願いいたします。

春の防犯

一、盗難予防

「おでかけ前のカギ、隣り近所への連絡はすみましかか。」

こんなちょっとした注意が、貴方の財産を守るヒケツなのでくれぐれもご用心下さい。

◎お花見にお出かけの際は、もう一度家の戸締まり、火の元をよく確認し、家庭の守りを固めてから安心してお出掛け下さい。

◎人混みの中にはスリの目が光つて入ります。バスの乗り降り、金の出し入れ、お買物などの際には十前注意し、前後左右に十分気を配りましょう。

◎ち漢の防止には、みだしなみが大切です。ケバケバしい服装や厚化粧はやめましょう。また夜道の一人歩きは危険です。遠まわりでも明るい道を歩きましょう。

◎春は、漢の横行する季節です。異常なことに不審なことがあつた場合は、もよりの電話で被害の状況を警察にお知らせください。

三、よっぱらいの防止

◎花見にうかれての深酒はやめましょう。酒はホドホドに、笑顔でお宅に帰り、一家団らんの一刻をすごしましょう。

◎未成年者に酒・たばこを飲ましてたり売つてはなりません。

◎少年の非行は酒・タバコから芽生えます。人の子もわが子と思ふ愛情が是非必要です。

◎酔払いにからまれたり、いいがかりをつけられたら、すぐに警察に連絡下さい。そのまま見過がすことは大きな犯罪を惹き起す原因となります。断呼たる態度でヨッパライの追放にご協力

を下さい。

◎少年には厳しい態度が欲しいものです。花見だからといって酒を飲ませたり、タバコを喫わせたりすることは絶対禁物です。放任は少年を悪の道に誘う大きな原因です。

(泉崎村防犯協会)

「坪」「尺」など使いません

四月一日からメートル法完全実施

メートル法が実施されたのは昭和三十四年一月からですが、土地建物にかぎり昭和四十一年三月三十一日まで猶予期間として使用を認められておりましたが、愈々さる四月一日からは尺貫法は使えません。

従つて貫は	キログラムで
尺は	メートル
升は	リットル
坪は	平方メートル
石は	立方メートル

(木材、石材など) などいつさいの計量の単位をメートル法で表わさないと取引関係などは無効になります。また尺貫法を使用すれば違反になりますので充分御注意ください。

食中毒のシーズン

食い合わせにも注意

食べ物が変質しやすい季節です。また食い合わせによる中毒や下痢腹痛などにも充分注意しましょう。

果菜類の定植準備

基肥は早目に施しておくこと
 ビニール栽培を除いて果菜類の定植は五月中旬ごろ、晩霜の心配がなくなつてからなるべく早目に基肥を施しておくようにして下さい。

果菜予定畑は大表がうな幅一八〇センチ(うねはずし程度)にまきつけられているのが普通ですから、これにトマト、ナス、キュウリは二うね植えつけるようにします。

もし前作が普通まきの麦畑のときは、一うねずつ青刈りし、十分基肥がゆきとどくように準備します。

施肥設計の基準

果菜類の施肥基準は土地の条件で加減するようになっていますが特にNPKのバランス、基肥と追肥料の割合などに注意して下さい
 基肥のやり方

トマトは深根性であり、加工トマト、抑制トマトは長期でしかも越夏栽培となりますから、二うねの中央部に特に深溝を切り、深層施肥をし、さらに定植溝にも基肥を施すように二段構えのやり方をして下さい。



MF 135トラクターによる実演風景

農業構造改善事業の区画整理も最後の仕上げを急いでいるが、近代化施設事業で、昭和40年度において大型トラクター1台、動力防除機1台が導入された。

まもなく大型化された圃場のなかで作業が開始されようとしている。

この深層施肥のやり方は、従来スコップで苦勞してザンゴウ掘りをしましたが、最近は大形トラクターなどを利用して省力化を図り、かなり巾広く堆肥や榕リンなどをすき込むようになっていま

す。ネットキウリは浅根性で良果の多収には土壌水分の保持が重要ですからなるべく幅広く基肥を施すように心がけて下さい。

この点大型機械によるロータリー耕が一層効果的です。

果菜類の水田作は排水第一に最近、集団栽培がやりやすいこと、かん水が容易で夏期乾燥害が少ないことなどから水田作が増えてきています。

水田のそ菜で問題になる点は

① 深耕ができないこと

② 過湿害が出やすいこと

このように四周が水田化すると水のため地下水水位が高くなり、せつかく伸びた根も、この水位以下は腐敗消失してしまいます。

湿気が多い水田では当然植付位置を高くしなければなりません。それでも作土は浅く根ばりはよくありません。

これらの対策として次の点に留意して下さい。

▽大型畑地化を図ること(小面積分散をさけて湿害をさける)
 ▽排水溝を完備すること(停滞水のないよう大小排水溝を共同で計画的に設ける)

うねの方向を考へよう
 一般にうねの方向は、道路や畑の形で決りますが、東西にたると合掌の南側は強い直射日光をうけ、トマトなどは日やけ裂果が多くなります。

抑制栽培のトマトなどは南北にうねをたてるように心がけて下さい。

(県農政部農業改良課)

四十一年度

農業労賃協定

- ① 田植一日(昼食持参) 八〇〇円
 - ② 水田耕起(反当) 七〇〇円
 - ③ 代かき(荒しる二回反当) 五〇〇円
 - ④ 植代 二回反当 五〇〇円
 - ⑤ 夏作業(一日田畑共除草より稲刈) 六〇〇円
 - ⑥ 冬作業 一日 五〇〇円
- (四月十八日決定)

全村統一農休日

従前通り毎月一日、十五日を全村統一農休日として農作業を休み体力の回復、環境の整理、教養の向上のための学習活動などに活用するよう御配慮下さい。
 なお、この外に地区毎に実情に応じて農休日を設定して下さい。

慶弔欄

◇出生おめでと

洋一 小高 昭一 下町
 まり子 鈴木 保典 瀬知房
 幸代 本柳 正孝 館
 千恵子 菊地 多久男 新田
 博城 藤原 誠一 下宿

◇謹んでお悔やみ申し上げます

小林 四郎 居平
 小高 洋一 下町
 本柳 三郎 下町
 河島 富三郎 下町
 鈴木 嘉吉 下町
 中畑 勝衛 下町
 緑川 恵美子 下町
 河島 幸子 下町

寄付者報告

昭和四十年四月一日から昭和四十一年三月三十一日までの一年間

を頂きましたのでお知らせいたします。ますと共に厚く御礼申し上げます。

Table with columns: 目的 (Purpose), 金額 (Amount), 住所 (Address), 氏名 (Name). Includes entries for 消防団, 一般財政, 教育, etc.

Table with columns: 氏名 (Name), 住所 (Address). Lists names like 河島富夫, 小室義男, etc.

高校進学者

今春三月泉崎中学校から進学した生徒は次の方々です。おめでとうございます。どうぞ健康に注意して勉学されますようお祈りします。

Table with columns: 学校 (School), 氏名 (Name), 学年 (Year). Lists students from 白河高校, 小山田雅直, etc.

Table with columns: 氏名 (Name), 住所 (Address). Lists names like 河島富夫, 小室義男, etc.

鈴木ムツ子 尚志学園女子工業高

田崎美恵子 東北工高

中野目昇 年本晴夫

駒橋忠秋 星富男

田崎憲二 小林忠男

松川博 木戸茂昭

小針崇 荒井平

須賀川二高 久保木忠明

矢吹伝習農場 三村清貴

鈴木哲夫 鈴木義男

箭内正男 鈴木義男

穂積一身 小林正文

坂本初雄 星敬三

小針幸子 広橋トシ子

固定資産税の免税点変る

昭和四十一年度より固定資産税の免税点が改正になり、土地については今まで二万四千円を八万円に、家屋については今まで三万円を五万円に、償却資産については今まで十五万円を三十万円に引上げられました。また農地以外の土地については前年度より二〇%程度引上げられましたので御知らせします。

今月の村税

固定資産税 第1期

国民健康保険税 第1期(仮算定)

軽自動車税 全期

福島県手数料

規則の一部改正

福島県手数料規則の一部を改正する規則が公布になり左記の通り四日一日から実施になりましたので御承知願います。

- 一、豚コレラ予防注射手数料 一頭につき一〇〇円
二、種鶏検査手数料 一羽につき七円

統計教育研究 学校に指定

泉崎第二小学校

昭和四十一年度県統計教育研究校として県下二十一校の中に泉崎第二小学校が指定されました。第二小学校は校舎新築と共に教材教具も充実し、児童の学力向上に諸計画をたてているが、中でもこのたび指定された統計教育研究では児童の学習を通じて統計による考えかた、見かたを指定しようとするものです。特に算数、理科、社会科の学習に関連するので児童の学力向上と相俟つて研究成果が期待されます。

公民館

事業計画決る

昭和四十一年度公民館事業は去る三月の運営審議委員会での通り決つた。

◇努力事項

- ①社会教育団体の育成強化
- ②体位体力の増強
- ③時間励行運動の推進
- ④新生活運動の推進

◇事業計画

- ①青年、婦人指導者研修
- ②幼児学級の開設
- ③青年学級、婦人学級、家庭教育学級、総合学級の開設
- ④青年と婦人の集い
- ⑤婦人と老人の集い
- ⑥農業後継者教育の実施
- ⑦球技大会の開催(青年会青年学級)
- ⑧村民体育大会
- ⑨バレーボール指導講習会
- ⑩バレーボール大会

幼児学級開設

昭和四十一年度東西地区幼児学級は四月二十四日開講、来年三月まで毎日曜日第一、第二小学校で開かれます。

今年の該当児童は東地区五七、西地区五八名で、講師には郡山女子大学の保育科二年生四人が当る

- 東地区 近藤 千恵子
- 佐藤 貞子
- 佐藤 裕子
- 西地区 三森 洋子

三月定期異動

村立各学校の左の先生方が異動されました。

▽転任の先生

- 第一小学校 藤田 治男先生 表郷第三小へ
- 平原 トシ先生 白河第四小へ
- 北村 栄子先生 小田川小へ
- 河島 イネ先生 矢吹小へ

第二小学校

- 鈴木 末子先生 矢吹小へ
- 栗林 淑先生 熊倉小へ
- 白石 幸子先生 白河第一小へ
- 水戸金正先生 伊達教育事務所へ

▽退職小学校

- 大高 正志先生 白河第二中へ
- 根本 芳江先生 井上 美江先生 磯部 明子先生

▽赴任の先生

- 第一小学校 吉成 幸友先生 吉子川小から
- 伊勢 久子先生 矢吹小から
- 荒川 和子先生 白三小から
- 長尾 モン先生 五箇小から
- 甲島 広次先生 (事務職員) 郡山芳賀小から

第二小学校

- 小林 昭子先生 矢吹小から
- 武井 保先生 熊倉小から
- 本柳百合子先生 白四小から
- 松川 昭三先生 白一小から
- 中学校 大高 盈男先生 白河中央から
- 須田伊勢夫先生 矢吹中から
- 鈴木 啓子先生 石川中から
- 中村 久子先生 若松二中から
- 安斎 保子先生 新採用
- 秋元 チエ先生

駐在所巡查異動

(四月三日付)

- 転任 渡辺 勉 巡查 大信村へ
- 赴任 清水 進 巡查 大信から

構造改善事業の 近代化施設

大型トラクター 導入さる

利用申込は川崎農協へ

昭和四十年年度農業構造改善事業の近代化施設事業として大型トラ

クター一台及び動力防除機一台が導入されました。

なお、昭和四十一年度においても第二年度計画としてトラクター二台、動力防除機一台が近く導入されることになっています。

このトラクター等は農業構造改善事業実施地区の農業の機械化、省力化の尖兵としてその威力を発揮するものと期待されております。利用申込の窓口は川崎農協で取扱つていますが、農業構造改善事業実施地区以外の作業についても実施地区の作業に支障のない限り多目的に利用に供される予定であります。特に川崎農協ではスプレヤーによる共同防除作業の効果に期待をかけています。

- ◎フアイガンソンMF一三五型45・5PSトラクター 一台
- ◎スワーススプレヤー 一台
- ◎昭和四十一年度導入予定 同型トラクター 二台
- ◎同型トラクター、ハロウ、ロータリー、その他
- ◎同型スワーススプレヤー 一台

晩霜のおそれがある

農作物の防霜対策を完全に

福島気象台の予想によると四月下旬から五月上旬にかけて晩霜の危険が多分にあります。そしてその被害は甚だしくなるものと考えられています。

晩霜に対する農作物の防霜対策については完全に、そして十分に資材を準備してください。

▽ラジオ、テレビでは霜情報、霜注意報を報導します。

▽降霜のおそれある気象条件ア、夜間空が澄み、星がきらめくとき

イ、風が弱く空気が乾いているとき

ウ、日中に冷たい風が吹き、時々しぐれりょうの小雨が降つて肌寒く夕方になつて風がやみ晴れあがつた場合は気温が著しく下がる

エ、前記の条件で夕刻から気温が急に降下し、午後八時から十時頃摂氏五度以下になつたときは最も危険である